学校番号	３０１２

令和３年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　改訂　地学基礎　（実教出版）						
副教材名等	地学基礎　新訂版演習ノート（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地学は広大な空間と悠久な時間が特徴的な自然科学です。宇宙と地球の神秘と驚異の世界を楽しく学びましょう。

２　学習の到達目標

・地学に関する知識を定着させ、また問題の解決能力を高める。
・身の回りの地学に関する知識を深める。
・何億年もの歴史の変化に興味をもたせる。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：観察・実験の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	身の回りの地学に興味、関心をもち、そこか意欲的に考え自ら調べることができる。	地学分野の、事象、現象において、なぜそうなるのかという疑問をもち、考え、結論を出すことができる。また、それを発表することができる。	地学分野の観察、実験の技術を習得するとともに、実験の意図、結果を表現することができる。	教科書、問題集、観察、実験、身の回りの地学をとおして、基本概念や原理、法則を理解し、知識として習得できる。
評価方法	・問題演習 ・実験レポート ・資料学習報告書	・問題演習 ・実験レポート ・資料学習報告書	・問題演習 ・実験レポート ・資料学習報告書	・問題演習 ・実験レポート ・資料学習報告書
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元の評価規準	評価方法
１学期	地球の構成と運動	１ 地球の形と大きさ		○	○		a：地震のおこるしくみについて意欲的に探究しようとしている。 地球の層構造、地球内部の構成物質の違いを理解し、知識を身に付けている。 b：地球の大きさや内部構造を想像し、様々な対象物と比較することができる。 c：地球の形と大きさの測定の歴史について意欲的に学習しようとしている。 エラトステネスによる測定をも	・報告書等提出物の内容 ・演習への取り組み態度 ・定期考査、問題演習の正答率 ・レポートの内容 ・観察実験 ・提出物の内容
		２ 地球内部の構成	○			○		
		３ プレートの運動			○	○		

		４ 火山と地震	○				とに、計算によって地球の大きさを求めることができる。 プレートの動きを理解し、知識を身に付けている。 d：地球内部に関心をもち、地球内部のなりたちを意欲的に探究しようとしている。過去のプレートの動きを観察し発表できる。	
２学期	地球の変遷	１ 地層と化石	○			○	a：風化と河川の働きに関心をもち、砕屑物や地形のなりたちを意欲的に探究しようとしている。 断層と褶曲、整合と不整合に関心をもち、地殻の変動のようすを解明する方法を意欲的に習得しようとしている。 さまざまな化石のでき方、示相化石と示準化石について関心をもち、地質時代のできごとを解明する方法を意欲的に習得しようとしている。 先カンブリア時代から新生代第四紀までの地球環境の変化と生物界の変遷について興味を持つことができる。先カンブリア時代から新生代第四紀までの、地球環境の変化と生物界の変遷を理解し、知識を身に付けている。 b：化石の状況から当時の状況などを考えることができる。 c：化石を観察し、化石のできたときの環境、地層のでき方、化石の種類を調べることができる。 d：風化のしくみや河川の働きと地形を理解し、知識を身に付けている。 堆積物から堆積岩の種類を判別することができる。	・定期考査、問題演習の正答率 ・レポートの内容 ・観察実験 ・提出物の内容
		２ 地層のでき方				○		
		３ 地質構造の形成	○					
		４ 化石	○	○	○			
		５ 古生物の変遷と地球環境	○					
		６ 先カンブリア紀	○					
		７ 古生代から中生代	○					
		８ 新生代	○					
２学期	大気と海洋	１ 大気の構造と運動		○	○		a：大気の構成と気圧について意欲的に探究しようとしている。 b：大気の構造について理解し、それがなぜ起こっているかを理解することができる。日本の四季について説明できる。 c：大気の変化を日々の天気から考えることがぜきる。 d：大気について、対流圏、成層圏、熱圏などを意欲的に探究し	・報告書等提出物の内容 ・演習への取り組み態度 ・定期考査、問題演習の正答率 ・レポートの内容 ・観察実験 ・提出物の内容
		２ 大気の大循環	○			○		

		3 海洋の構造と海水の運動			○	○	ようとしている。雲の種類とその動きを観察し発表できる。	
		4 日本の四季の気象と気候	○		○	○		
3学期	宇宙の構成	1 宇宙の広がりと銀河の分布	○				a：ビッグバン、元素の誕生や宇宙の晴れ上がりに関心をもち、宇宙の始まりについて意欲的に探究しようとしている。 地球型惑星について関心をもち、それぞれの特徴について意欲的に学習しようとしている。 小惑星、太陽系外縁天体、彗星、隕石、流星に関心をもち、それぞれの特徴について意欲的に学習しようとしている。 c：太陽系、地球、人体などの元素の割合を調べて、それぞれを比較することができる。 d：太陽に関心をもち、地球上にさまざまに影響を与える太陽の活動とエネルギーを意欲的に学習しようとしている。太陽の構造について理解し、知識を身に付けている。 木星型惑星について関心をもち、それぞれの特徴について意欲的に学習しようとしている。 木星型惑星の特徴を理解し、知識を身に付けている。	・定期考査、問題演習の正答率 ・資料学習報告書 ・定期考査 ・実験レポート
		2 太陽の構造組成、誕生と将来			○			
		3 太陽系の構造、誕生	○			○		
		4 地球型惑星	○					
		5 木星型惑星	○			○		
		6 惑星、衛星以外の天体	○					

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上注意
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。